



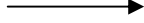
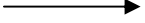


夏野菜の生育状況と7月の価格見通しについて（7月3日現在）
 （東京都中央卸売市場に係る主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況 等
根 菜 類	春先の低温等の影響により生育遅延。ただし、だいこんについては回復傾向。
葉 茎 菜 類	生育は順調。
果 菜 類	生育は概ね順調。
土 物 類	たまねぎについては低温等の影響により生育不良。ばれいしょ等については平年並。

品 目	主 産 県 ※（ ）書きは 昨年7月の入 荷シェア。	現 在 の 生 育 状 況 等	価 格 見 通 し	
			7 月 前 半	7 月 後 半
だ い こ ん	北海道(48%) 青 森(44%)	青森県において、春先の低温等の影響による生育の遅れで、北海道の出荷時期と重なり、前半の出荷数量は平年を上回るため、価格は平年を下回る見込み。 後半は、出荷数量、価格ともに平年並になる見込み。		
に ん じ ん	青 森(51%) 千 葉(23%)	青森県において、春先の低温等の影響による生育の遅れで、前半の出荷数量は平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。 後半は、出荷数量、価格ともに平年並になる見込み。		
は く さ い	長 野(85%) 群 馬(11%)	生育は順調であり、出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。		

キャベツ	群馬(62%) 岩手(13%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ほうれんそう	栃木(29%) 群馬(25%)	栃木県及び群馬県の高冷地において、朝晩の冷え込みの影響による生育の遅れで、 <u>前半の出荷数量は平年を下回るため、価格は平年を上回る</u> 見込み。 後半は、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。	↗	→
ねぎ	茨城(59%) 千葉(14%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
レタス	長野(86%) 群馬(10%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
きゅうり	福島(40%) 岩手(14%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
なす	栃木(25%) 群馬(25%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。	→	→
トマト	青森(20%) 栃木(12%)	生育は概ね順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→

ピーマン	茨城(51%) 岩手(16%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並になる見込み。</u>	→	→
ばれいしょ	茨城(23%) 静岡(22%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量は平年並</u> であるが、前月からの流通在庫もあることから、 <u>価格は平年を下回る見込み。</u>	↘	↘
さといも	宮崎(39%) 鹿児島(38%)	生育は順調であり、 <u>出荷数量、価格ともに平年並になる見込み。</u>	→	→
たまねぎ	佐賀(42%) 兵庫(21%)	佐賀県においては、生育期間中における低温、曇雨天の影響により生育不良となっており、 <u>出荷数量は平年を下回るため、価格は平年を上回る見込み。</u> ただし、 <u>減少分を海外から輸入した場合には価格は平年並になる可能性。</u>	↗	↗